

大 津 北 警 察 署 協 議 会 議 事 録

開催日時	令和5年11月9日(木) 午前10時45分から午後0時まで
開催場所	大津北警察署3階会議室
委員	石井智会長 土井文雄委員 海老亜紀委員 仲川恵子委員 中谷邦子委員 西村秀哉委員
警察	署長 副署長 警務調査官 交通課長
議事概要	<p>1 滋賀県警察逮捕術大会に向けた訓練見学</p> <p>警察署協議会に先立ち、大津北警察署3階道場で行われた、滋賀県警察逮捕術大会に向けた訓練の様子を見学した。</p> <p>2 署長挨拶</p> <p>署長から、「県下逮捕術大会に向けた訓練を行っており、こうした訓練を見ていただく機会も少ないかと思う。最近、予期しない事案が発生しており、当署としても他人事ではなく、警察官の本分として訓練に励んでいる。」「当署は交通事故件数、死者数、傷者数とも増加傾向にあり、交通事故抑止対策を行っている。これがより良いものとなるよう、本日は交通をテーマに皆様から御意見や助言を頂戴したい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>3 議事</p> <p>令和5年10月末までの交通事故抑止に向けた取組状況について</p> <p>警察から、交通事故発生状況、事故の特徴、飲酒運転の傾向及び県下全体で増加傾向にある高齢者の交通事故抑止対策について説明がなされた。その際、委員から、「厳罰化されたにもかかわらず、飲酒運転が増加傾向にあることについて、どう分析しているか。」旨の質問がなされ、警察から、「コロナ禍が明け、飲酒の機会が増加したことが要因と考える。」旨の説明がなされた。その説明を受け、委員から、「大学生であれば、飲酒運転をして検挙されても、結局、退学にも退部にもさせられない。飲酒運転をすればこんな厳罰が下る等の具体的なリスクの話をする機会を設けてはどうか。」旨の提言がなされ、警察から、「委員の提言の実現に向け、より良い方法を考えていきたい。」旨の回答がなされた。</p> <p>また、委員から、「高齢者の交通事故抑止対策について、自治会単位で安全教室を行っているか。」「個別訪問はどのように実施しているのか。各民生委員等から情報提供された高齢ドライバー等宅に個別訪問することは可能か。」「ヘルメット着用義務についての多言語化されたパンフレット等を見たことがないが、外国人の交通ルールの向上に向けた活動について教えてほしい。」「免許の返納について、現状を教えてほしい。」旨の質問がそれぞれなされ、警察から、「老人クラブ等から依頼があれば訪問している。そうした場にも出てこられない方に対して個別訪問する等のきめ細やかな指導が必要と考える。対象によって啓発内容が異なってくるので、安全教室を依頼する場合は個別に相談してほしい。」「交番・駐在所の警察官が巡回連絡で呼び掛けたり、交通安全協会の皆さ</p>

んと区を決めて訪問している。情報提供いただければ訪問を実施する。」、「外国人従業員の多い事業所に訪問して交通安全教室を行うこともある。」、「免許の返納について現状は、ほぼ横ばいとなっている。公共交通機関が発展しているか否かで、自主返納に至らない方もおられる。」、「県警では、おためし自主返納という施策をしているし、サポートカー限定免許もある。体調よし、状況よし、行き先よしの三方よし運転で乗る・乗らないを使い分ける必要がある。」旨の説明がなされた。

4 飲酒検知体験及びVR横断歩行シュミレーター体験

警察署協議会終了後、大津北警察署3階会議室において飲酒検知を、3階道場においてVR横断歩行シュミレーターを体験した。

5 次回開催

次回の協議会開催は2月中、災害警備に関する内容及び視察を行う。

6 総括

会長から、「地域のインフラ整備や免許制度も重要課題ではあるが、大津北警察署にあつては、本日の委員の意見を踏まえて業務に反映していただければと思う。」旨の意見がなされた。